

# 事業構想学部教授会議事録

## (1月12日第8回臨時)

開催場所	3階大会議室	開催日時	平成23年1月12日(水) 15:00~16:35
出席者	34名/定数38 (教授) 秋月, 井上和, 井上誠, 大泉, 風見, 梶, 糟谷, 金子孝, 茅原, 小嶋, 坂本, 櫻木, 須栗, 田邊, 富樫, 徳永, 永松, 日原, 藤原, 蒔苗, 三橋, 宮原 (准教授・講師・助教) 伊藤, 内田, ウィルソン, 金子浩, 高力, 相模, 佐久間, 高橋, 中田, 鈴木, 寺島, 物部 事務部: 小山, 諸星, 佐藤, 関野		
欠席者	(教授) 小澤 (准教授・講師・助教) 竹内, 平岡, 土岐 <div style="text-align: right;">(職階50音順・敬称略)</div>		
議 事 内 容			

### 【審議事項】

#### (1)平成23年度宮城大学客員教授及び名誉教授について

宮城大学名誉教授称号授与規程に基づき、梶教授を名誉教授称号授与候補者として推薦することの可否について審議を行い、推薦書案のとおり学長に推薦することが了承された。なお、梶教授の推薦書について、総合情報センター長の経歴が未記載であったため、法人化前1年間の就任期間(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)を追記することとした。

また、教員人事規程に基づき、現客員教授である佐々木誠之介氏・遊佐勘左衛門氏・佐藤彰男氏・大野克人氏・加藤哲夫氏・宮西洋太郎氏の6名に対する客員教授称号付与の継続及び、蒔苗教授から新たに推薦のあった遠藤雅伸氏に対する客員教授称号の新規付与の計7名について、教育研究審議会に候補者として推薦することが了承された。

#### (2)平成23年度非常勤講師確保の進捗状況について

平成23年度開講科目について、下記の非常勤講師を任用することについて了承された。

「ビジネスコントラクト」: 大谷毅(継続)

「コンテンツ事業(旧カリ:文化事業)」: 原田学(継続), 猪狩尚人(継続)

「ブランディング」: 酒井茂孝(継続)

「事業構想総論Ⅱ」: 大野克人(継続), 大谷毅(継続)

#### (3)平成23年度「年度計画」について

平成23年度「年度計画」について資料のとおり承認された。なお、意見がある場合は両副学部長に申し出るよう学部長から指示があり、意見があった場合は運営会議で決定することが承認された。

#### (4)平成23年度予算要求等について

平成23年度予算要求調書について資料のとおり承認された。特に、新たな要求事項として、平成23年度から開講の新科目「インターンシップⅡ」「チームプロジェクト研究」のフィールドワーク経費を実験実習費として予算要求する旨の説明があった。

なお、平成21年度剰余金(研究力向上支援費)の執行について、予定していた施設整備等及びバーチャルリアリティソフト購入については今回の執行を見送ることとし、予算返上することとされた。

No.2 共同ラボ整備用什器 2,000千円(予算返上)

No.4 空間系試作作品管理・保管庫 500千円(予算返上)

No.6 バーチャルリアリティソフト 1,600千円(予算返上)

ただし、No.2については中田准教授から執行準備の状況について説明があり、年度内の執行とするか又は新年度予算実験実習費での再要求とするかを再調整することとし、学部長一任とされた。

#### (5)後援会への就職支援要望について

後援会予算について、これまでインターンシップ外部発表会の開催費用として支援を受けていたが、今後は、東京での企業説明会への学生送迎用バスのチャーターなど主に就職支援に充てるものとして要望することが認められた。また、可能であれば、インターンシップ外部発表会の開催費用、就職支援費用の両方を要望することとされた。

#### (6)4階ラウンジの利用規程について

4階ラウンジの利用規程について、2④に「教員の利用優先」等をラウンジ利用の具体例として追記することとし、この他は資料のとおり定めることが認められた。また、学生の自習スペースを確保すべきであるなどの意見が出され、学生が演習室等4階施設の使用状況を確認できるよう、学生の使用できるPCを設置することとし、須栗教授が整備を担当することとされた。なお、この他にも4階の印刷機設置個所に照明を設置するなどの要望が出され、照会中の「小規模修繕等に係る対象箇所等調査」として取りまとめることとし、要望がある場合は蒔苗教授に至急提出することとされた。

#### (7)平成23年度前期研究生について

平成23年度前期研究生について国外から2件の出願があり、入学資格について、両者とも学士課程を修了していないことから、学士と同等以上の学力を有するかを審議した結果、指導教員が学力や就学意欲等を十分把握しており、強い推薦のあった下記1名のみを合格者とするについて認められた。なお、もう1名については、出願者が指導を希望する教員が推薦に至るほどの活動状況等報告がなく、不合格とさ

	議 事 内 容
	<p>れた。</p> <p style="padding-left: 40px;">合格者 ○○○○ (中国) 指導教員：三橋教授</p> <p><b>(8)その他</b></p> <p>平成 22 年度後期履修登録の特別措置について、学生 1 名から顛末書の提出があり、下記のとおり認められた。</p> <p style="padding-left: 40px;">学籍番号○○○○ 誤：特別講義Ⅲ (事業計画系) 正：特別講義Ⅳ (デザイン情報系)</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p><b>(1)教育研究審議会報告について</b> 第 20 回(12/15)教育研究審議会について報告があった。</p> <p><b>(2)運営会議等報告について</b> 下記の通り報告があった。 ・平成 22 年度第 7 回(12/8)定例教授会 ・平成 22 年度第 12 回(12/22), 第 13 回(1/5)運営会議</p> <p><b>(3)各委員会報告について</b> 12 月の各委員会等について報告があった。</p> <p><b>①平成 23 年度学部特別選抜試験 (社会人・外国人留学生) について (入試)</b> 平成 23 年度学部特別選抜試験 (社会人・外国人留学生) の実施状況について入試委員長から報告があった。また、1 月 15 日, 16 日に実施予定の大学入試センター試験について、各教員に協力要請及び受験者が不快に思うことの無いように充分配慮するよう併せて依頼があった。</p> <p><b>②平成 23 年度科目等履修生及び単位互換ネットワーク提供科目について (教務)</b> 平成 23 年度科目等履修生及び単位互換ネットワークへの提供科目について資料のとおり確認された。また、提供科目の変更がある場合には、至急事務部に申し出るよう教務委員長から説明があった。</p> <p><b>③平成 23 年度CASECの更改契約について (教務)</b> 平成 23 年度CASECの更改契約について、前回学部運営会議で 400 回パック (見積価格 1,008 千円) による契約とすることが認められたことについて報告があった。また、契約額の半額は、共通教育予算負担となることについて、併せて報告があった。</p> <p><b>④就職内定状況について (キャリア)</b> 学生の就職内定状況について、資料により確認された。また、事業計画学科生のうち資料中No.8, No.9 の留学生については、帰国後に就職活動の予定であり、国内での就職希望がないことから就職希望者から除くことが確認された。また、事業計画学生No.10, No.11 については、卒業論文の提出がなく、今後「卒業予定者」から除かれる予定があると指導教員から報告があった。</p> <p><b>⑤合同企業説明会について (キャリア)</b> 平成 23 年 1 月 19 日 (水) に 3 年生を対象として開催予定の「宮城大学合同企業説明会」について、資料のとおり報告があった。</p> <p><b>⑥キャリア開発室からのお知らせについて (キャリア)</b> 4 年生を対象とした新卒者就職支援について、資料のとおり報告があった。 1 新卒応援ハローワーク説明会 1 月 19 日 (水) 2 DREAM-MATCH PROJECT 2 月 9 日 (水) 3 新卒者就職応援プロジェクト (長期インターンシップの案内)</p> <p><b>(4)その他</b></p> <p>「緊急雇用創出基金事業 (重点分野雇用創出事業) の新規事業案」(宮城県経済商工観光課新産業振興課所管事業) について、地域連携センターからの案内として小嶋教授から報告があった。事業の受託を希望する教員は、事業計画学科については宮原教授、デザイン情報学科については小嶋教授が窓口となることが説明された。</p> <p>次回日程について、3 月 2 日(水)15 時から、定例教授会を本部棟 3 階大会議室にて開催することとした。</p> <p><b>議事録 (原本) 署名人</b></p> <p style="text-align: right;">氏 名 _____ (印)</p> <p style="text-align: right;">氏 名 _____ (印)</p>